

第3編 学校教育

1 学校〔小学校19校、中学校11校、計30校〕

	学校名	校長名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX 番号
小学校	1 河内小学校	平 田 雄 三	728-0007	三次市小文町173番地1	0824-62-2488	0824-62-1640
	2 三次小学校	龍 王 由 美	728-0021	三次市三次町1851番地1	0824-62-2201	0824-62-0960
	3 栗屋小学校	高 槻 雄 志	728-0025	三次市栗屋町2346番地2	0824-62-2794	0824-64-7703
	4 十日市小学校	赤 木 実	728-0012	三次市十日市中四丁目9番1号	0824-62-2217	0824-63-1921
	5 八次小学校	高 下 節 雄	728-0006	三次市畠敷町1725番地1	0824-62-2480	0824-62-0961
	6 酒河小学校	新 谷 勇	728-0022	三次市西酒屋町804番地1	0824-62-2485	0824-64-8231
	7 青河小学校	谷 川 佳 万	728-0024	三次市青河町580番地1	0824-68-2349	0824-68-2352
	8 神杉小学校	玉 木 昌 知	729-6214	三次市高杉町1684番地1	0824-66-1163	0824-65-3118
	9 田幸小学校	藤 井 俊 介	729-6211	三次市大田幸町1600番地1	0824-66-1160	0824-66-1340
	10 和田小学校	古 川 浩 紀	729-6202	三次市向江田町3363番地6	0824-66-1026	0824-65-3108
	11 川地小学校	原 田 和 明	729-6333	三次市下川立町503番地1	0824-68-2833	0824-67-3744
	12 川西小学校	片 桐 克 敏	728-0621	三次市三若町2652番地	0824-69-2004	0824-65-5018
	13 甲奴小学校	香 川 美 佳	729-4105	三次市甲奴町梶田10005番地1	0847-67-2100	0847-67-2261
	14 君田小学校	湯 浅 る み	728-0401	三次市君田町東入君10361番地2	0824-53-2128	0824-53-2338
	15 布野小学校	一 山 恭 子	728-0201	三次市布野町上布野1405番地	0824-54-2007	0824-54-2070
	16 作木小学校	穂 山 英 嗣	728-0124	三次市作木町下作木905番地	0824-55-2031	0824-55-2035
	17 吉舎小学校	森 元 誠	729-4204	三次市吉舎町三玉444番地	0824-43-2580	0824-43-2049
	18 みらさか小学校	古 本 宗 久	729-4304	三次市三良坂町三良坂2772番地1	0824-44-2044	0824-44-3734
	19 三和小学校	佐々木 孝	729-6702	三次市三和町敷名11496番地	0824-52-3158	0824-52-3159
中学校	1 三次中学校	角 濱 慶 司	728-0021	三次市三次町1731番地1	0824-62-2896	0824-62-2899
	2 十日市中学校	藤 井 清 美	728-0012	三次市十日市中四丁目2番2号	0824-62-2856	0824-63-8155
	3 塩町中学校	池 田 誠	729-6211	三次市大田幸町10541番地2	0824-66-1008	0824-65-3102
	4 川地中学校	佐 伯 貴 昭	729-6333	三次市下川立町475番地8	0824-68-2015	0824-65-4032
	5 八次中学校	竹 谷 浩 子	728-0006	三次市畠敷町1860番地1	0824-62-5770	0824-62-5769
	6 甲奴中学校	竹 村 泰 則	729-4105	三次市甲奴町梶田38番地	0847-67-2200	0847-67-2293
	7 布野中学校	吉 浪 徳 香	728-0201	三次市布野町上布野1895番地1	0824-54-2020	0824-54-7030
	8 作木中学校	米 丸 康 司	728-0124	三次市作木町下作木739番地1	0824-55-2106	0824-55-2107
	9 吉舎中学校	住岡田 幸 乃	729-4211	三次市吉舎町吉舎783番地1	0824-43-2115	0824-43-2160
	10 三良坂中学校	古 本 宗 久	729-4304	三次市三良坂町三良坂2772番地1	0824-44-2018	0824-44-3646
	11 三和中学校	河 村 哲 志	729-6615	三次市三和町上板木10055番地	0824-52-3131	0824-52-3132

2 小・中学校位置図

三次市立 小・中学校 位置図



3 みよし結芽人の育成に向けた取組

コア・カリキュラム(0→1体験)

コア・カリキュラムって何？

がっこう なら きょうか
学校で習う教科の中でも、学年をまたいでずっと使われる
だいじ ないよう がくしゅう どだい
大事な内容や、学習の土台となる力をまとめたもの。



0→1体験(ゼロイチたいけん)って何？

まだ世の中に存在しない(ゼロの状態)ものやサービス、価値を作り出す(イチにすること。何かを
「やってみる前」と「やってみた後」で感じる、2つのぜんぜん違う体験も「ゼロイチ」です。

地域/先端体験(ちいき・せんたんたいけん)って何？

ちいき たいけん じぶん す ちいき じもと ひと いっしょ ちいき たいけん
地域体験…自分が住んでいる地域で地元の人と一緒に、地域のことを学んだり、体験したりすること。

せんたん たいけん いま けいけん さいしん ほうほう あたら どうぐ つか なに ちょうせん たいけん
先端体験…今まで経験したことのない最新の方法や新しい道具を使って何かに挑戦する体験のこと。

越境体験(えっきょうたいけん)って何？

いま ばしよ たちば と べつ ばしよ ぶんか かんが ふ
今いる場所や立場をちょっと飛び出して、別の場所や文化、考え方に触れてみること。

れい ばしよ こ たいけん 例1) 場所を越える体験
れい かんが こ たいけん 例2) 考え方を越える体験

吉舎小学校 コア・カリキュラム(0→1体験)

山の芋をあげようプロジェクト

3年生のテーマは「地元の特産品」。音楽では特産品を生かして「山の芋絵巻」や「山の芋ソフトクリーム」などが販売されています。地元で大切に愛され続けてきた「山の芋」を実際に育てました。

JA新聞コンクール
審査員特別賞受賞!

環境を守るプロジェクト

4年生のテーマは「地域の環境」。これまでの学習を通してつながってきた方々と、地域で大切にされてきた「生き物」のことについて、直接お話ししたり実物に触れたりする取組をおこないました。

堂々次の世代に
のこそう
飼育する大型看板づくり
令和7年度吉舎小学校4年生

おとこ 奥田元宗画伯の母校へプロジェクト

八幡小学校では、地元出身の画家奥田元宗先生、人形作家奥田小由女先生との交流を重ねてきました。令和8年度から、吉舎小と八幡小は、新しい吉舎小となりました。長年にわたって八幡小学校で重ねてきた学びを引き継ぎます。

自分たちがつくった作品を紹介する
美術館でのミニ学習発表会

吉舎小学校HPにて
取組を紹介しています。

甲奴小学校 0 → 1 体験

甲奴まるごと大運動会

元気っずタイム

体育の授業が好きな児童

100%

親子で「逃走中かくれんぼ」

第48回広島県小学校体育研究大会開催

甲奴小と小童小がひとつになって新生甲奴小学校スタート！



甲奴小 HP

みらさか小学校



学校 HP

自立と共生の力をもち、主体的に学び、課題解決する児童・生徒の育成
【 育成を目指す資質・能力 】 自己を調整する力・対話力・郷土愛

カリキュラムの要素
地域、0 → 1、越境

世界とつながる！今回はルワンダへ

ルワンダを知る

自分たちに
できることを



遊び方は
こちら！

こんなものを贈ったら
喜んでくれるかな

中学生とプロジェクト
チームを作って協力！



つながり～世界と人とつながろう～

ルワンダのコーヒー豆と三良坂の特産を
使ってクッキーを商品化計画



地域のお店
との協力



ルワンダの学校で大人気！
たくさんの笑顔が生まれました



現地の子から、
たくさんの
「ありがとう」
が届きました





三次中学校



三次中学校 HP



みよし学園コミュニティ・スクール (CS) との協働のもと、生徒が地域共創に向けた企画を実現するため三次ふれあいフェスタへ参画し資質・能力 (主体性・コミュニケーション能力・協調性) を育成



三良坂中学校

自立と共生の力をもち、主体的に学び、課題解決する児童・生徒の育成
【 育成を目指す資質・能力 】 自己を調整する力・対話力・郷土愛

コア・カリキュラム
0 → 1 体験

みらさか探究

つながり～世界とつながり新たな価値を創造しよう～



職場体験学習～地域共創へ～

中3と小6のプロジェクトチームで協働・創造



自分×ふるさと×世界



沖江田楽伝承

三良坂商店街で調査・研究・文化祭で発信

菊づくり～地域学校協働活動～

グッドタウン三良坂！～三良坂パワーアップ・プロジェクト～



三良坂中学校ホームページは
こちらから↓



三和中学校

コア・カリキュラム(0→1 体験)

日頃できない体験を通して…

大土山登山(5月)



火育て体験
(10月)

登山の感想

- ・三和の自然はとてもキレイで気持ちよかった。
- ・太陽に照らされ緑に光る森林がとても美しかった。
- ・三和のよいところを発見できた。
- ・学年を越えて交流することの大切さにあらためて気づかされた。
- ・声掛けや取り組みに協力してくれる地域の温かさに気づいた。

火育ての感想

- ・火を扱うことはとても難しいことだと分かった。
- ・お互いに知恵を出し合い、協力したりして火を扱うのは良いなと思った。
- ・落葉はよく燃えるけど持続性がないことに気づいた。
- ・お互いの意見を尊重することの大切さに気づいた。

自然体験を通して、様々なことを発見したり、感じたりします。活動を通して、仲間と協力することの大切さや新たな発見・感動、どうしてもという疑問、そしてその疑問を解決しようとする意欲・努力・根気強さを育みます。



学校 HP

コア・カリキュラム (地域／先端体験)

主体性 協調性 コミュニケーション能力

河内小学校

河内小学校 HP



育てよう3つの資質能力!地域との協働学習を通して

「昔遊び交流会」の企画運営
～2年生～



おじいちゃん・おばあちゃんが先生!

「いきいき講座」の企画運営
～3・4年生～



「お年寄りが元気なまちづくり」に貢献

「しあわせこうち食堂」の企画運営
～5・6年生～



世代をこえた交流の場づくり

三次小学校 地域/先端体験



三次小学校 HP

【2年生】「つながる広がるわたしの生活～“すてき”を伝えたいんジャー～」

自分たちの住む町の魅力を再発見

町探検へGO！

町のすてきを広めるため、「ミニ三次町」を作ろう

紹介しよう



町で働く人へインタビュー。

町のすてきをたくさん発見！！



町のひみつをみんなに伝えたいね。



どうやって、作ったらいいかな？



町のすてきが伝わったかな。



ミニ三次町オープンだ！



【6年生】「地域の役に立ち隊員ジャー」

自分が地域と関わる大切な一員であることを自覚し、地域の役に立ちたい

地域の方の思いや、願い、生き方に触れる。

未来へつなぐ、地域に対する愛着をもつ。



地域の方の願いは叶うけれど、コストが・・・。

地域の方にアンケート調査したことをもとに、活動内容を話し合う。



アイデアはいいけれど、実現は難しいかな？



実現に向けて、関係者のみなさんに相談、依頼。



三次町の役に立つために考えた活動を、実施可能なものにするために行動する。

栗屋小学校 ～地域/先端体験～

栗屋町探検（地域の方々の協力）

栗屋保育所の年長組とのサツマイモ栽培活動（JAの方々の協力）

栗屋の町をいつも見守ってくれているんだね



1・2年

栗屋には色々な仕事をしている人がいるんだね



3・4年

一緒に育てたお芋が大きく育ってうれしいな

年長組のみんなと収穫できるよう毎日世話をしたよ

栗屋町の歴史について学ぶ（地域講師の協力）

栗屋町の将来を考える（栗屋町づくり協議会と連携）



5・6年

栗屋に駅があつたんだ！
多くの人に知らせたいな



5・6年

栗屋町のために自分達ができることは何かな



（栗屋小学校HP）

十日市小学校 5年生 地域／先端体験

だれもが幸せに暮らせる町とは？

～インクルーシブな視点で防災・福祉を考える～



詳しくはHPで

知る



災害危険箇所フィールドワーク

防災食を実食



負傷者搬出訓練



みんなが安心できる
避難所は？

伝える



避難訓練で気を付けてほしいことは…

「安全行動1・2・3」と
「お・は・し・も」はできましたか？



5年生企画の全校避難訓練

体験する



防災士さんによる模擬避難所体験



車椅子ユーザーの方が訪れたら？

調べる



提案する



設計士さんとのワークショップ

新しい校舎は、みんなが
安全・安心に生活できる
ようにしてほしい！

実感する



企業の方に教えてもらった
簡易トイレ。5秒で固まる
なんてすごい！

実行する



模擬避難所を開設・運営



女子野球チームの皆さん、
民生委員さん、保護者の皆さん、1年生等が
避難者役に。

青河小学校 地域／先端体験 3・4年 PBL「青河のよさを見つけ隊」

地域の方と交流



青河の人口が減っている。
よさを調べてみんなに伝えたら、人口が増えるかも！



こいこい屋で取材
(お客さんはどこから)



よりんさい屋で取材
(卵の袋詰め体験)

これで本当に、青河のよさが伝わるかな？
もっと深く調べたい！



中間発表会

さらなる調査・実際の体験

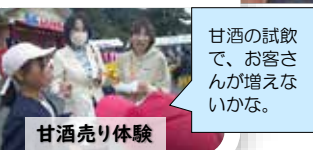


水生生物調査

オオサンショウウオは
きれいな川だから住んで
いるのかな。

劇にして、お客さんに「青河に来たい」と思ってもらおう！

地域の祭りで発表



甘酒売り体験

甘酒の試飲で、お客さんが
増えないかな。

売り物の生産へ



ほくらも、よりんさい屋でものを売って、青河の役に立ちたい。ペットボトル大根に挑戦だ！



青河小HP



田幸小学校 地域/先端体験



田幸小学校 HP はこちらから
アクセスできます。

1・2年生 たなばた会



↓ 老人クラブのみなさんと
「はい、チーズ！」



3・4年生 ぶどうづくり



↓ たくさん、売れると
いいんだけどなあ！！



5・6年生 米づくり



↓ 荒らされないように、害獣
対策をしっかりと！！



川地小学校 地域/先端体験

機械化された農業の見学



地域の方との田植え体験



田んぼの土はヌメヌメだな。

鎌とコンバインでの稲刈りの体験



コンバインは刈り取り、脱穀、選別、速いな～！

※ 地域/先端体験を生かして 川地の農業の未来の継承につなげていきます ※

学習発表会で保護者の方に販売



もち米とうち米の炊き比べ・食べ比べ



川地小学校の
ホームページは
こちらから



川西小学校 昔の米作り体験



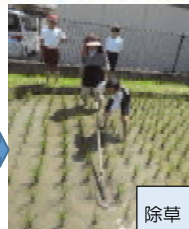
田おこし



代かき



田植え



除草

地域の「米まなび隊」と「協力隊」の皆さんに教えてもらいました。



いね刈り



棚田のいね刈り



はで干し



だっこく

これからの川西の米作りは、どのように変わっていくのだろうか？



川西小学校 HP



「学習発表会」で学びを発信



感謝の会

「昔の人たちの工夫によって、大きな田もどんどん少ない人数でできるようになりました。」



君田小学校 地域／先端体験



君田小 HP

「コメコメ大作戦」～わたしたちの良品計画～(5・6年)

地元の農業会社などと 安全・安心な米作りに挑戦！！

田んぼの水をかき回して雑草の繁殖を抑え、低農薬につながるアイガモロボをプログラミング！



オリジナルキャラクター

まいのすけ

ユーキ米ノ介

有機栽培の田んぼとそうでない田んぼを比較した生きもの調査やイネの収穫調査をして、自然豊かな君田で環境に配慮した米作りを行うことの大切さを学んでいます。

作木小学校 地域／先端体験



作木小 HP



自分たちのふるさとを再発見する町内巡りバスツアーを企画した。

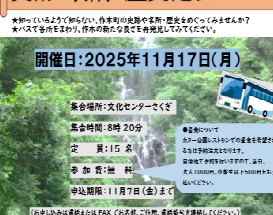
町内外の方をお招きしてツアーを実施した。(参加された方から感謝のお手紙もいただきました)



【学校教育目標】
ふるさと作木を愛し、新しい時代をたくましく生きる児童の育成
—元気 本気で 最後まで—

町内告知放送やケーブルテレビを使った宣伝活動を実施した。

史跡・名所・歴史巡りツアー



バスツアーを主催する自治体と打ち合わせを実施した。



紹介用パンフレットを作製した。

(ツアー参加者からのお手紙)
名ガイドのもとで勉強させていただき、面白く楽しい一日となりました。

布野小学校の児童をゲストに迎え、バスツアーのシミュレーションを実施した。

三和小学校 地域／先端体験

1 知る

大土山は自然が豊かで、希少生物も生息しています。

校歌の歌詞にもある「大土山」の魅力について、地域で活動する「大土山を元気にする会」の方から、お話を聞きました。



大土山は、地域の人が大切にしていた山なんだ！

僕達にも何かできることはないかな？

2 作る

「大土山」の自然や景観を維持・発展させる取組の一つとして、巣箱作りに挑戦！「大土山」に生息する野鳥たちも喜んでくれるはず！

まずは、板の表面を焼いて、丈夫にする！

板と板がぴったり合うよう、友達と協力！



「大土山を元気にする会」の方に教えて頂きながら作成！



完成！！

詳しくはこちらから



3 守る

三和の宝「大土山」を守ろう！

「大土山」登山の日！「大土山を元気にする会」の方達と一緒に、「大土山」ならではの巨石や豊かな自然を味わいながら、自分達で作成した巣箱を設置したり、間伐の手伝いをしたりしました！地域の宝である「大土山」を元気にすることができ、充実感と達成感でいっぱい！



まずは作成した巣箱を麓の木に設置！



間伐は結構、大変！



景観を、維持するぞ！



目指せ、山頂！



山に巨石が！雄大な自然にびっくり！



すっかり元気になった大土山です！

十日市中学校 地域／先端体験



十日市中キャラクター 鵜十(うとう)さん



1年生 防災アドバイザーさんを講師に迎え、地域防災について学びました。

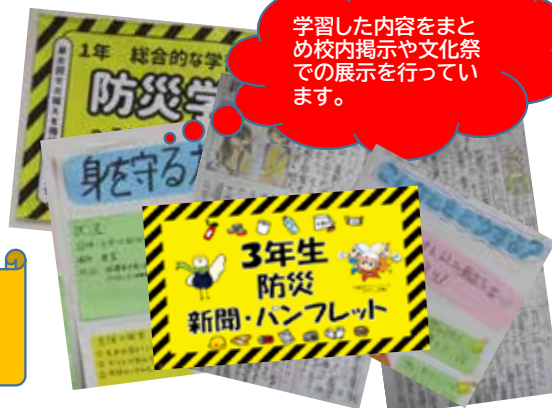


2年生 地域で活躍されている企業や会社の方から、働くことの意味や大変さについて学びました。



3年生 大栄重機株式会社から防災インフラの重要性について学びました。

学習した内容をまとめ校内掲示や文化祭での展示を行っています。



学校の様子は本校ホームページの学校通信に掲載していますのでご覧ください。

地域の自慢は何？

塩町中学校 地域／先端体験

地域の方の思いを聞く



個々がもつ地域の
イメージを引出す

県外で活躍
Uターンされた方から見た
地域への思い



地域の
イメージを
膨らませる

地域の交流の場づくりに
尽力されている方の
地域に対する思い

地域で育てられている
赤そばに対する思い

令和7年度1学年総合的な学習の時間

「グッドタウンみよし」

改めて、地域の方や市役所の方
から聞き取りながら、自分の立
てた課題について研究を進める

6つの分野（「自然環境」「人口 まちづくり」「産業・
農業」「交通・通信 情報」「伝統・歴史」「防災」）か
ら自分が興味をもった内容から疑問をもつ

選択

課題設定



探究

その取組を発表



発表

塩町中 HP
成果物はこちら↓



甲奴中学校 地域／先端体験



1年生：ふるさと甲奴「命を守る」地域発見×防災

地域の防災の現状
過去の災害
防災フィールドワーク
VR 体験
命を守る防災グッズ



地域の方々と共に防災訓練を行います



小学生に伝える
（リトルティーチャー）
他校との総合発表会
一人一提言

詳しくは「さすろ」から

2年生：「甲奴で働く」自己の発見×産業



職場体験学習を通して、自己と地域の課題を発見します



3年生：「甲奴で生きる」自己の生き方×地域



アメリカス市との交流



一人一研究～防災発表会～

布野中学校

地域／先端体験

「布野を元気に！～魅力を伝えよう～」

地域からの学び

地域の方との協同作業

企画書の提案



八千代滝までゆく道の整備



八千代滝に看板を設置



布野のPR…多くの人に布野を知ってもらいたい

市長訪問



作成したパンフレット・PR動画



見出した問いについて、探究的な見方・考え方を働かせ、地域の教育力（人・もの・こと）を生かし、試行錯誤を繰り返しながらよりよく課題を解決し、自らの生き方を追究しています



PR動画は
こちら



布野中HP
はこちら

作木中学校 地域／先端体験



ホームページへ
リンクだにゃん



真夏の大討論会（地域の方との意見交換・熟議）



大討論会の意見が
実現されている
にゃん

かぐにゃん

ふるさとさくぎの
「つながり」を大切に
しているにゃん

地域の魅力化・文化継承プロジェクト



ふるさと
体験学習



神楽伝承活動

ふるさと作木を愛し、
新しい時代をたくましく生きる
児童生徒の育成

地域貢献・発展プロジェクト
（商品開発・さくぎふるさとまつり出店）



新たな「つながり」
（地域の方との花植えボランティア）



ふるさと作木をより魅力あふれるまちに
できるよう、自分たちができることを考え、
新たな探究につなげています！

コア・カリキュラム（越境体験）

酒河小学校

〔 越境体験 5年生 〕

酒河HPはこちら

「つながる三次」 ～防災学習～

酒河小学校

災害に備えるために、自分たちにできることは何だろう

課題設定

情報収集

整理分析

まとめ表現

ため池調査

地域の防災士

防災体験（救助活動・防災グッズ作り）

備北消防組合

他校との交流〔十日市中学校区〕

1年生に発信

「自分の身を守るために」
防災クイズ
防災グッズ作り

地域・保護者に発信（学習発表会）

「備えよう！もしものために」
地域と防災とのつながりで
考えたことを発信

【酒河小・栗屋小・十日市小 リモート交流】

■ 各校の防災学習の取組や活動を広めることを通して、他校の取組を知るとともに、自校での学習を振り返り深める

- ・危険箇所等の交流
- ・防災学習をもとに企画した内容の紹介

布野小学校 越境体験

自分たちで育てた
布野の米

おいしいお米を生かすには？
弁当メニューの開発依頼

三原市・竹原市
への越境

ご当地弁当の情報収集

三次ふるさと弁当

メニューについて地域の
人にアンケート

布野のおいしい
りんご

傷がついたりんごの活用方法は？
ジャムは長く保存できるね

農業会社で白エンドウを
ブランド化しよう

野菜を出荷して布野を有名に！
白エンドウの生産者を増やそう

インタビューによる直接取材

白エンドウのチャレンジづくり

布野小学校HPへ

ジャム作りを学ぶ



川地中学校 校訓 創造

韓国の中学校と交流

世界とつながり
地域に貢献

多様な体験



令和6年度から韓国のハンサン中学校とのオンライン交流を開始して継続的に交流しています。令和7年10月、ハンサン中学校の皆様が修学旅行として川地中学校を訪問してくださいました。お互いに英語で、自己紹介や学校紹介を行い、ビンゴやパドミントン等を一緒に楽しみました。2・3年生と一緒に「三次もののけミュージアム」にも行きました。交流を通して異国文化を学び、改めて日本や川地のよさも感じました。

三次市各種事業を活用した体験

各生徒の興味・関心に応じて各種事業に積極的に参加しました。貴重な学びを、文化祭等で本校生徒・保護者・地域の皆様に発信しました。

アメリカス市訪問



元アメリカ大統領ジミー・カーター氏の故郷アメリカス市でホームステイ

TRI-NEXT 越境部



大崎上島での宿泊体験から、未来を創る当事者として探究した内容を発信

みよし未来環境会議



三次の未来の環境づくりに向けてサステナアンバサダーとして活躍

イングリッシュイベント



多くのALT（外国語指導助手）や他校の生徒達と英語で異文化交流



吉舎中学校



越境体験



他地域から学ぶ



1 学年宿泊学習（三瓶）



2 学年修学旅行（長崎）



1 学年社会見学（平和記念公園）



3 学年社会見学（広島修道大学）

学校教育目標：志高く学び 地域に貢献する生徒の育成

地域のよさ再発見



2 学年職場体験

地域から学ぶ



1 学年校区フィールドワーク



3 学年立志式

視野の拡大



ようこそ先輩

社会で活躍する先輩から学ぶ



きさ教育の日（保小中高交流）
3 学年一人一研究



身の回りの価値に気づく



吉舎中学校HP

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

小中学校の教職員の一斉研修を設けています(原則月1回)。
授業の充実や健康で安全な学校づくりなどについて研修をしています。

研修の様子はこちらから
三次市教育委員会HP



Research

できていること
できていないこと

Action

どれくらいできたか



Plan

各部会で1年間の計画を立てる



Do

やってみる



みよし結芽人育成研修



Check

たしかめる



八次小学校 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

「対話」の質を高め、思考を深める児童の育成

対話の様子



◎児童用ルーブリック

児童用のルーブリックを持たせることで、児童が
自覚しながら主体的に取り組めるようにしました。

きき方の達人		話し方の達人	
レベル4	【具体的に書く】 「つまり、〇〇っていうこと？」 「〇〇ってどういうこと？」 「どうして〇〇って思ったの？」	レベル4	【詳しく話す】 「まとめると、〇〇ということです。」 「例えば、〇〇です。」 「〇〇は同じだけど、△△は違うね。」
レベル3	【質問】 「どういう意味？」 「なんでこうなるの？」	レベル3	【理由を言う・反応する】 「私は、〇〇だと思います。わけは、〇〇だからです。」 「たしかに、その考えもあるね。」
レベル2	【きき返す】 「ここがよく分からない。」 「もう一度言って？」	レベル2	【自分の意見を言う】 「私は、〇〇だと思います。」 「やっぱり〇〇じゃない？」
レベル1	【反応する】 うなずく。「うんうん。」「なるほど。」	レベル1	【自分と比べる】 「同じです。」「違います。」「似ています。」

ICTの効果的な活用

デジタル機器を活用し考えている様子



◎スプレッドシートによる意見交流

スプレッドシートには、次のような良さがあります。

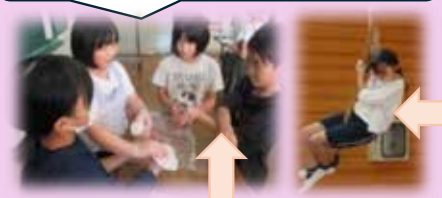
- ◎子どもの考えを「一覧で見える化」できる
- ◎全員が同時に書き込み・更新できる
- ◎集計・整理が簡単にできる
- ◎学びの過程が残る
- ◎教師が支援しやすい など

特に算数の「多様な考えを比較する場面」では効果的だと考えます。

和田小学校 ～特別支援教育の考え方を生かした個別最適な学びと協働的な学び～

授業づくり(通常の学級)

【理科学習における単元構成の工夫】
要因を追及する問いの設定(事象比較、生活経験と関連づけ)、見方・考え方を働かせた授業の創造



個への支援(通常の学級)



【自己選択・自己決定できる学びの場】
単元内自由進度学習(学習コーナー、おたすけコーナー、チャレンジコーナーの設定)

特別支援教育の視点を ふまえた児童理解

様々な角度からの児童実態把握



個への支援や授業づくりに生かす



授業づくり(特別支援学級)

【生活単元学習における単元構成の工夫】
授業のユニバーサル化、困難さに応じた指導方法(場の設定、教科の特性、関わり合い、ICT活用)



個への支援(特別支援学級)



【自己選択・自己決定できる学びの場】
単元内自由進度学習(自己課題の選択と決定、自己評価と他者評価)

自己選択できる課題表

へいきん組	けんぽう	がーるはこぼ	おはあひじ
1. 運動会	2. 運動会	3. 運動会	4. 運動会
5. 運動会	6. 運動会	7. 運動会	8. 運動会
9. 運動会	10. 運動会	11. 運動会	12. 運動会
13. 運動会	14. 運動会	15. 運動会	16. 運動会
17. 運動会	18. 運動会	19. 運動会	20. 運動会
21. 運動会	22. 運動会	23. 運動会	24. 運動会
25. 運動会	26. 運動会	27. 運動会	28. 運動会
29. 運動会	30. 運動会	31. 運動会	32. 運動会
33. 運動会	34. 運動会	35. 運動会	36. 運動会
37. 運動会	38. 運動会	39. 運動会	40. 運動会
41. 運動会	42. 運動会	43. 運動会	44. 運動会
45. 運動会	46. 運動会	47. 運動会	48. 運動会
49. 運動会	50. 運動会	51. 運動会	52. 運動会
53. 運動会	54. 運動会	55. 運動会	56. 運動会
57. 運動会	58. 運動会	59. 運動会	60. 運動会
61. 運動会	62. 運動会	63. 運動会	64. 運動会
65. 運動会	66. 運動会	67. 運動会	68. 運動会
69. 運動会	70. 運動会	71. 運動会	72. 運動会
73. 運動会	74. 運動会	75. 運動会	76. 運動会
77. 運動会	78. 運動会	79. 運動会	80. 運動会
81. 運動会	82. 運動会	83. 運動会	84. 運動会
85. 運動会	86. 運動会	87. 運動会	88. 運動会
89. 運動会	90. 運動会	91. 運動会	92. 運動会
93. 運動会	94. 運動会	95. 運動会	96. 運動会
97. 運動会	98. 運動会	99. 運動会	100. 運動会



和田小学校 HP



八次中学校

「自律と貢献」～主体性・表現力・協働性の育成

【令和7年度 文部科学省 リーディングDXスクール事業指定校】



本校キャラクター ヤッビー

自律 ～ 表現力・協働性の育成 ～
1人1台端末の効果的な活用を通して



地域の方と中学生が中心
となって地域とともにある
学校づくりとして、「地域を
元気に!」という思いから「フ
ラワーロード」復活に向けた企
画、取組を進めています。

貢献 ～ 主体性・表現力の育成 ～
「フラワーロード」の取組(地域貢献)を通して



「フラワーロード」実行委員会



地域の方への説明会を実施

「わかった・できた・つながった」
と納得できる授業づくりとして、生徒が主体的
に対話を通して学びを深めることのできる
一人1台端末の効果的な活用に向けた取組を
進めています。



八次小・中合同「フラワーロード」花植えボランティア活動



八次中学校の様子は本校ホームページの
各種たよりをご覧ください。☆☆☆



4 三次市こども応援センター

(1) こども応援センター

○概 要

- ・小学生・中学生本人の悩み事（学習・いじめ・不登校・虐待など）、子どもの教育や生活に関する悩み事の相談業務を行う。
- ・学校経営に関する相談業務を行う。

○活 動

- ・教育相談員5名とカウンセラー1名が教育上の様々な問題の相談に応じ、支援・指導を行う。
- ・緊急を要する課題については、関係機関と連携を図りながら、解決に向けて取り組む。

(2) 教育支援ルーム

○概 要

- ・登校したくてもできない状況にある児童生徒の社会的自立を目的とし、安全・安心な成長できる居場所として、個に応じた相談対応や支援を行う。

○活 動

- ・児童生徒が安心できる環境で、個々の状況に応じて、学びを支援する取組を行う。
- ・児童生徒の「居場所」となり、他者と「つながる場」となるよう、児童生徒がやってみたいこと、学びたいことにつながる学習活動や体験活動を行う。（活動例：料理教室、さをり織り教室、遠足、社会見学、イラスト教室、自然体験活動など）
- ・児童生徒、保護者、学校等からの相談対応を行う。
- ・定期的な保護者合同懇談会（親の会）の実施



ルームの様子



体験の様子

	こども応援センター	教育支援ルーム
日 時	月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日を除く)	月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日を除く)
場 所	〒728-8501 三次市十日市中二丁目8番1号 三次市役所本庁舎5F	〒728-0013 三次市十日市東三丁目14番25号 三次市生涯学習センター2F
電話番号	(0824) 65-0277	(0824) 64-2226
FAX番号	—	(0824) 64-2226

5 学校給食

学校給食は、成長期にある児童・生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた食事を提供することにより、健康の増進、体位の向上を図るとともに、望ましい食習慣と食に関する実践力を養います。また、地場産の安全で安心な新鮮食材を取り入れ、地域の自然、食文化、産業等についての関心を高め、みんなで一緒に楽しく食べることで、好ましい人間関係を育てる場にもなります。三次学校給食センターと3か所の共同調理場（2か所の共同調理場は調理部門を委託）で、小学校19校（2,158人）、中学校11校（1,025人）の給食を実施しています。

また、子育て世帯の負担軽減のため、三次市立小・中学校に在籍する児童生徒の学校給食費は、令和8年度から無償化しています。



給食の風景（中学校）



栄養教諭によるオンライン食育朝会

学校給食調理場

施設名	場長名	所在地	電話番号	FAX番号
三次学校給食センター	小原 謙二	四拾貫町10145番地1	0824-65-2010	0824-62-2030
布野学校給食共同調理場	一山 恭子	布野町上布野1194番地1	0824-54-2316	0824-54-2316
作木学校給食共同調理場	穂山 英嗣	作木町下作木905番地	0824-55-7023	0824-55-7023
吉舎学校給食共同調理場	森 元 誠	吉舎町吉舎542番地1	0824-43-2102	0824-43-2102